

東濃牧場だより

平成30年2月20日

牧場の冬景色

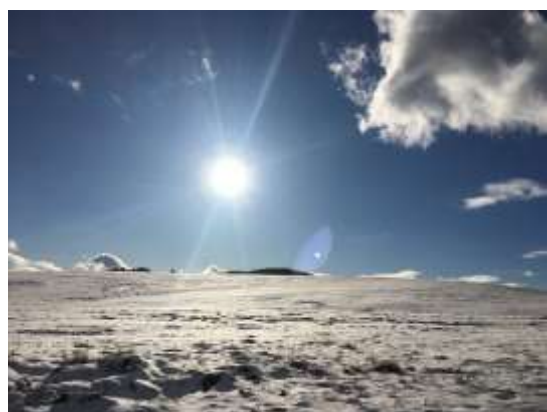
今年の冬は例年に比べ冷え込みが厳しく、雪の少ない東濃牧場でも積雪が見られました。牧場道路の除雪や水道の凍結でその対応に追われています。人にも牛にもつらい冬ですが、立春も過ぎ、暦の上では春を迎えています。もう少し寒さが続くようですが、もう少しの辛抱と言いつけています。幸い牛たちは風邪や下痢の流行もなく、元気に過ごしています。



まきば館前の親子牛にも積雪



和牛は寒さに耐えて放牧



採草地はスキー場のようなです



阿木川ダム湖も雪景色

冬季閉鎖中「東濃まきば館」営業を開始します

営業開始は平成30年3月24日(土)を予定しています。

(子牛の上牧については、牧場携帯電話 090-4166-2233 または牧場電話 0573-56-2737にご連絡下さい。

1. 乳用雌子牛の導入状況

年度別導入状況

	H30年1月	H29年1月	H28年1月
年間目標頭数	400頭	400頭	380頭
子牛導入頭数	34頭	45頭	36頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	334頭 83.5%	335頭 83.7%	315頭 82.8%

1月購入(平均) : 45日齢、体重69kg、70,581円

2. 初妊牛の譲渡状況

初妊牛(妊娠後約6.5ヶ月令腹)を平均価格48.9万円(H30年1月譲渡)で販売しています。

	体重(kg)	体高(cm)
東濃牧場譲渡牛(H30年1月:21月齢)	508	143
標準発育値(22ヶ月齢)	514	135.6

年度別譲渡状況

	H30年1月	H29年1月	H28年1月
年間目標頭数	366頭	360頭	360頭
譲渡頭数	29頭	29頭	17頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	295頭 80.6%	297頭 82.5%	317頭 88.0%

3. 譲渡価格について

1月の北海道市況について、ホクレンの平均価格は、892千円(前月比68千円高)となっています。

(東濃牧場の1月平均譲渡価格:489千円)

